

# 東能勢中学校だより

平成26年(2014年)9月1日 No. 5 学校長

8月28日(木)に、1年生に新しい仲間1名を迎え、101名で2学期がスタートしました。全員の顔がそろった始業式。順調な滑り出しです。

今年は、猛暑の後、雨が降り続き、何とも不順な天候の夏休みとなりました。特に、お盆明けの豪雨では、あちこちで道路が通行止めになりました。短時間でみるみる上昇する水位には恐怖さえ感じました。広島では、大規模な土砂崩れが同時に多発し、甚大な被害が発生しました。豊かな山にかこまれた東能勢ですが、ひとたび自然が牙をむくと、同様の被害にみまわれなとも限りません。日ごろから防災意識を持って自然に向き合い、策を講じる事の大切さをひしひしと感じました。

昨年まで雨漏りに悩ませられていた本校体育館は、手を打っていただいたおかげで、一滴の雨漏りもありませんでした。



いつの間にか、吹く風にも、秋の気配が漂い始めました。校庭には学校サポーターさんの助けを借りて植えたコスモスの花が、満開です。さあ、スポーツの秋・読書の秋。体育祭へ向けての取り組みや学習に集中してがんばろう！



## ◀ 教職員全員で1学期の学力向上方策の中間まとめをしました ▶

夏休み中に会議を開き「学力向上方策」についてまとめたことの一部を紹介します。

- ・ 実力テストで、経年比較できるように分析を行った。
- ・ 7月9日に「中学でのユニバーサルデザイン」という内容で先進校から講師を招いて「校内研修会」を持ち、今後の取り組みの方向性を共有した。
- ・ 定期テスト前計画表や夏休みの計画表を全学年同一形で保護者の協力を得て実施できた。
- ・ 年度当初に教科代表者会議を持ち、今年度の研究テーマを以下のように設定した。  
「魅力ある授業の創造～焦点化・視覚化・共有化を基本とした授業の構造化～」
- ・ 全体としてはチャイム着席や授業の準備は昨年度に比べてできている。
- ・ 放課後まなび舎学習会に多数の生徒が参加した。(延べ参加者は264人)
- ・ 1・2年生は、各教科の連絡ボードを使って宿題や持ち物の確認をする等、ユニバーサルデザインの発想で忘れ物をなくす取りくみをすすめた。また、連絡帳や連絡ファイルを使った取りくみを合わせて行った。
- ・ 3年生は毎日課題や週末課題に取り組んだ。

## ◀ 郡大会 すべての運動部が表彰状を獲得 ▶

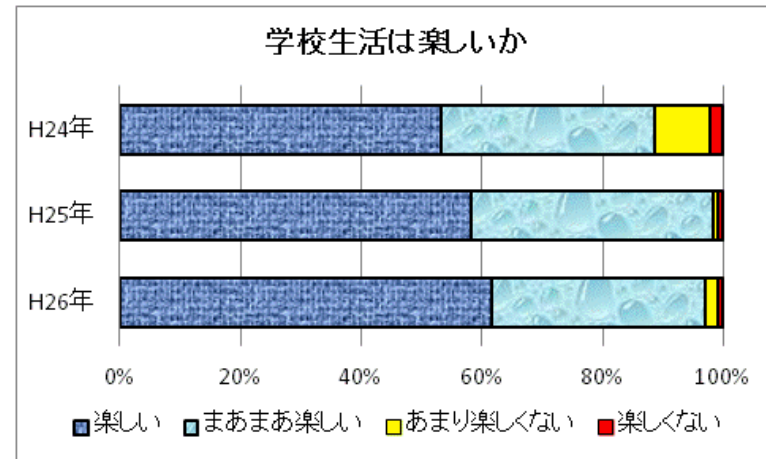
8月1日(金)を中心に、豊能郡大会が各会場で行われ、始業式で表彰状や優勝カップを伝達しました。本校のすべての運動部が表彰状を獲得するというかつてないすばらしい成績でした。おめでとう！

| 郡大会          |               |  |
|--------------|---------------|--|
| クラブ名         | 成績            | チーム名・個人名                                 |
| 卓球部(男)       | 男子団体の部 優勝     | 東能勢中学校<br>(森悠貴・古賀雄太・法寿庵航希・下村隼・坂本奏太・澤祐人)  |
|              | 男子シングル 準優勝    | 森 悠貴                                     |
|              | 男子シングル 第3位    | 古賀 雄太                                    |
|              | 男子ダブルス優勝      | 法寿庵 航希 ・ 石井 龍太                           |
| テニス部(女)      | 女子団体の部 優勝     | 東能勢中学校<br>(小栗愛・黒田遥・浅田朋香・的場香菜・大西史花・国領一樹)  |
|              | 女子個人の部 優勝     | 小栗 愛 ・ 黒田 遥                              |
|              | 女子個人の部 準優勝    | 浅田 朋香 ・ 的場 香菜                            |
|              | 男子団体の部 準優勝    | 東能勢中学校                                   |
| バスケットボール部(男) | 優秀選手          | 城 元也                                     |
|              | 得点王 1位        | 後藤 威尊                                    |
|              | 女子団体の部 準優勝    | 東能勢中学校                                   |
| バスケットボール部(女) | 優秀選手          | 坂口 裕佳                                    |
|              | 得点王 1位        | 平田 ちあき                                   |
|              | 得点王 3位        | 坂口 裕佳                                    |
|              | シングルの部 第2位    | 中村 安希                                    |
| バドミントン部(女)   | ダブルスの部 第3位    | 乾 紗栄 ・ 長橋 遼                              |
|              | 女子団体の部 準優勝    | 東能勢中学校                                   |
| バレーボール部(女)   | 男子総合 準優勝      | 東能勢中学校                                   |
|              | 共通男子800m 第3位  | 2分33秒94 稲田 健人                            |
| 陸上部          | 共通男子100m 第2位  | 12秒48 谷 豪朗                               |
|              | 共通男子走高跳 第1位   | 1m83 中下浦 大智                              |
|              | 共通男子砲丸投 第1位   | 7m22 井上 幸成                               |
|              | 共男4×100mR 第1位 | 東能勢中学校<br>井上 幸成 ・ 谷 豪朗<br>稲田 健人 ・ 中下浦 大智 |

## 《 生活アンケート結果 》

平成26年7月に実施した生活アンケートの結果を次のようにまとめました。

### 1. 「学校生活は楽しいですか。」の質問に関する回答。(過去3年間の比較)



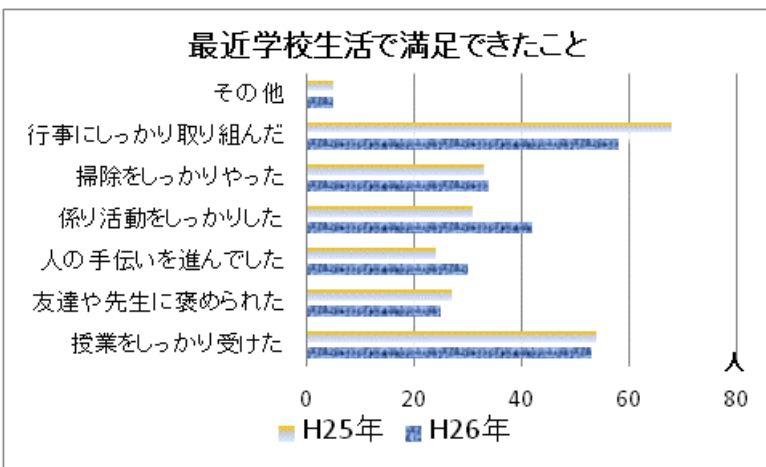
この3年間、学校生活について、「楽しい」と答えた生徒が、順調に増加しています。学校生活を楽しみ感じられることは、何にもまして大切です。

しかし、「楽しさ」には、質が伴わなければなりません。わがままを自由だと勘違いしたり、自分の価値観を友達に押し付けたりしてはいないでしょうか。また、ハメを外すことを「楽しさ」と

思い込んではいないでしょうか。より質の高い、本物の「楽しさ」を求めて、学校づくりを進めたいと思っています。

また、「あまり楽しくない・楽しくない」と答えた生徒が、数パーセントとはいえ、昨年度より増加しています。個別対応をしながら、きめ細かく見守ることが大切であると考えます。

### 2. 「最近、学校での生活で、あなたが満足できたことはありますか。(複数回答可)」の質問に関する回答。過去2年間の比較



左のグラフの横軸は「人数」ですが、昨年度より回答者数が18名減であることも考えあわせて、比較検討してみました。

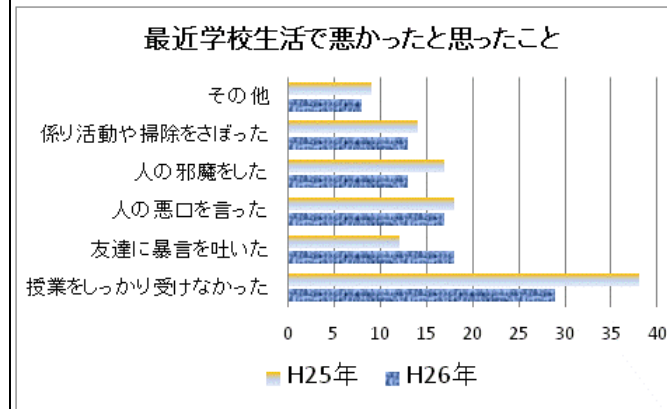
今年度も「行事にしっかり取り組んだ」と回答した生徒が一番多く、1学期の「東能勢フェスタ(舞台の部)」が印象深かったことも、要因のひとつだと思います。

昨年度と比較して、今年度伸びた

ものは、「係り活動をしっかりした」「人の手伝いを進んでした」の2項目です。また、回答者数が減少している事を考えれば、「授業をしっかり受けた」割合も増加傾向にあると言えます。良い傾向です。今後とも、頑張りましょう。

### 3. 「最近、学校での生活で、悪かったなと思ったことはありますか。(複数回答可)」

の質問に関する回答。過去2年間の比較



「授業をしっかり受けなかった」と回答した生徒数は、昨年度よりかなり減少しました。しかし、「友達に暴言を吐いた」と答えた生徒数が昨年度より多くなっていることが気にかかります。また、「人の悪口を言った」と答えている割合も相変わらず多いと思います。

小学校1年生から、1学年1学級で生活してきており、仲が良い反面、親しさから

守るべき一線を越えて、友達に暴言を吐いたり、悪口を言ったりすることも多くなっているのかもしれない。日ごろの自分の姿を、冷静に振り返ってみましょう。

※その他 いじめや体罰などについても聞きました。記入があった内容については、個々に対応しています。

## 《 先生も研修「子どもをSNS・ネット被害から守る」 PTAも研修予定 》

7月31日、町教育委員会主催で「携帯・ネット・スマホに潜む危険」と題してNIT情報技術推進ネットワーク代表 篠原 嘉一さんのお話を伺う機会があり、本校からも7名の教員が参加しました。ネット環境が年々進化し続けている現状とともに、LINEやfacebookの危険性について学びました。例えば、LINEのアプリをダウンロードするとき、設定条件を「ハイ。ハイ。ハイ」と設定してしまうと、「友だち自動追加」がオンになったままで、知らない間に電話帳などの情報が友達と共有になってしまい、トラブルに巻き込まれる事も多いそうです。また、最近、LINEアカウントが乗っ取られ大きな被害が出ているとのニュースもありました。

LINEは韓国企業の日本にある会社(現:LINE)が開発したアプリケーションソフトで、2011年にサービス開始、2013年には世界に広がり、利用者は3億人を突破。利用開始に当たり電話番号登録だけの単純さと、1対1の閉鎖空間でのコミュニケーションなどが、facebookのようなオープンSNSに馴染めないユーザーを捉え利用者急増の大きな要因とされている。

豊能町PTA連絡協議会 母親委員会でも右記の通り研修会が開かれます。

保護者のみな様にも、ぜひご参加いただきたいと思います。タダで便利なものは注意しないと罠にはまってしまう場合があります。

#### 研修会のお知らせ

- ◆日時：平成26年10月29日(水) 午前10時～12時
- ◆場所：東ときわ台小学校
- ◆内容：『インターネットに潜む危機管理』
- ◆講師：大阪府警察本部 サイバー対策課職員